

一般国道260号(木谷拡幅)工区の一部供用開始について

一般国道260号(木谷拡幅)工区の約0.23kmを平成25年5月31日に供用開始しました。

当道路は伊勢志摩地方生活圏の熊野灘沿いを連絡する唯一の道路で、地域の生活道路となり、宿浦地区や田曾浦地区のみなさんが町営病院や町役場、中学校や高校などの公共施設へ行くために多く利用されています。

しかし、幅員が狭く、急こう配、急カーブが連続しているため、安全な通行に支障をきたしている現状です。

このため、2車線の車道と歩道(全幅9.75m)をつくる道路改良事業を平成16年度より事業を着手しています。

今回の開通分を含めると0.87kmが供用され、残りの0.4kmについても早期開通に向け、工事等を進めていきます。

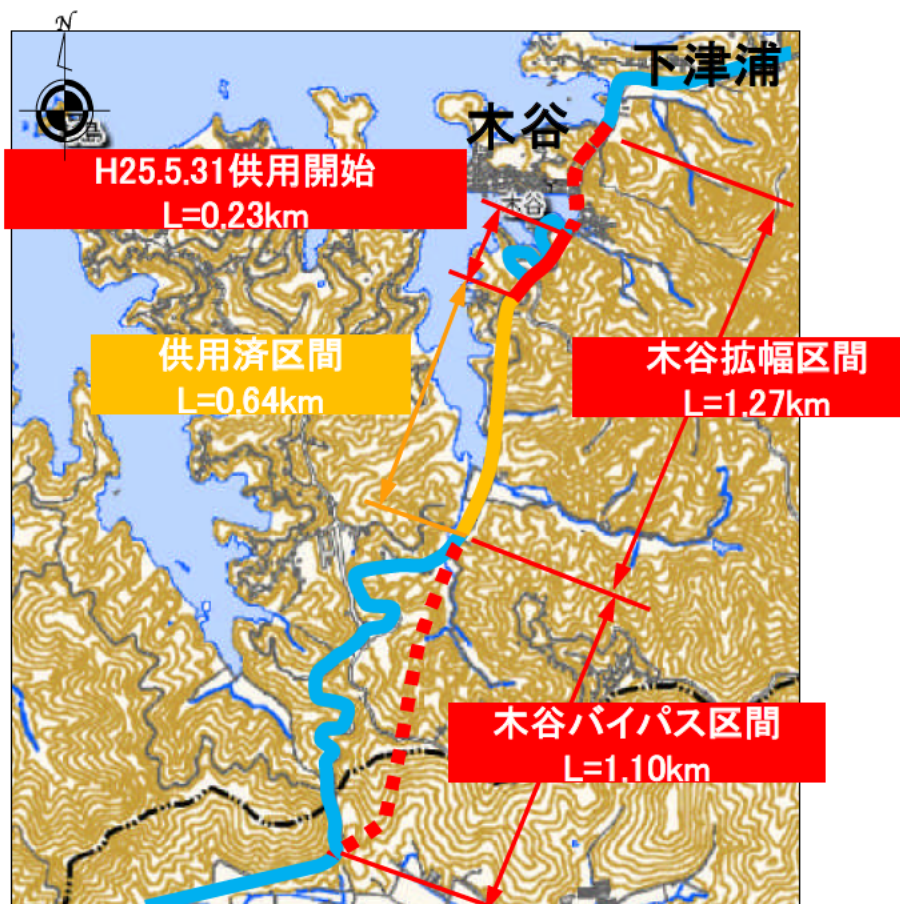
・一般国道260号(木谷拡幅)工区

延長 L=1.27km
幅員 車道3.0m×2車線 歩道 2.50m (全幅 9.75m)
事業着手年度 平成16年度

・今回供用区間

延長 L=0.23km (これまで0.64km供用済み)
供用箇所 南伊勢町木谷地内

位置図



凡例

— 現道
— 新道
- - - 未改良道路

これまでの道路



供用した道路

